



# 第2期富田林市地域福祉計画

(平成24年度～平成28年度)



だれもが自分らしく安心して暮らせる  
福祉のまち・富田林

～ 支えあう市民一人ひとりが主役のまちづくり ～

平成24年3月  
富田林市

はじめに

今日、人々の暮らし方や価値観が多様化し、地域での住民同士のつながりや地域への帰属意識が希薄になる中、住民同士が互いに支え合い、助け合うという「互助」の精神が、一層大切になってきております。



特に、昨年3月に発生しました東日本大震災を契機に、人と人のつながり、「絆」の大切さが再認識されております。

いざという時に地域が一つにまとまり、互いに助け合うためには、普段の生活における住民同士のつながりや、あいさつなど、日頃からの何気ない交流が大切です。そして、その地域でのつながりを如何に構築していくかが、これからの地域づくりを進めていくうえで非常に重要な鍵となります。

加えて、地域で何らかの支援を必要としている人を見落とすことなく、その人が必要とする支援へ如何に迅速につないでいくか、その仕組づくりが地域福祉にとって喫緊の課題であり、そのためには行政と社会福祉協議会など福祉の専門機関、地域で活動されている団体や住民相互の協働・連携が必要不可欠であります。

このような現状を踏まえ、この度、「だれもが自分らしく安心して暮らせる福祉のまち・富田林」の実現に向け、「第2期富田林市地域福祉計画」を策定いたしました。

今後は、この計画に基づき、地域福祉の推進に取り組んでまいりたいと考えておりますので、市民ならびに関係諸団体の皆様のより一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

最後に、本計画の策定にあたりまして、貴重なご意見やご提言をいただきました地域福祉計画委員会委員をはじめ、アンケート調査やパブリックコメントにご協力いただきました市民並びに関係団体の皆様に心より厚くお礼申し上げます。

平成24年3月

富田林市長 多田 利喜

# 目次

第1章 計画策定の考え方	1
1 計画策定の背景と趣旨	1
2 地域福祉計画の位置づけ	3
3 計画の策定体制	8
4 計画の期間	9
5 計画の公表	9
第2章 第1期計画の検証・課題	10
1 ふれあい・支えあいのコミュニティづくり	10
2 地域住民による安全・安心のまちづくり	11
3 地域社会での自立生活を支える環境づくり	11
4 支援が必要な人に支援が行き届く関係づくり	12
5 地域福祉活動団体等を支える体制づくり	13
6 安心してサービスを利用できる仕組みづくり	13
7 計画の実現に向けて	14
第3章 計画の基本的な考え方	15
1 まちづくりの理念と将来像	15
2 計画の基本理念	16
3 計画の基本視点	17
4 第2期計画の重点課題と方向性	19
5 計画の基本目標	20
6 計画の施策体系	22
7 地域福祉における「担い手」の役割	23

第4章 重点プロジェクト…………… 27

- 1 地域での課題共有と課題解決のしくみづくり  
～ 人とひと地域の福祉資源つながりプロジェクト ～ …… 28
- 2 地域防災を切り口とした地域での担い手育成のしくみづくり  
～ “互助” 再生プロジェクト ～ …… 30
- 3 計画推進のためのフォローアップのしくみづくり  
～ 地域福祉推進プロジェクト ～ …… 32

第5章 個別施策の展開…………… 34

- 基本目標A お互いの顔が見え支え合う関係をつくろう …… 34
- 基本目標B 一人ひとりの力を地域で生かそう …… 39
- 基本目標C 安全に安心して暮らせる環境をつくろう …… 49
- 基本目標D さまざまな支援が受けやすい地域にしよう …… 55
- 基本目標E 誰もがともに生活するまちをつくろう …… 60

参考資料

- 1 人口、世帯などの状況…………… 70
- 2 地域福祉活動団体等の状況…………… 79
- 3 富田林市地域福祉計画委員会 設置要綱…………… 86
- 4 富田林市地域福祉計画委員会 委員名簿…………… 88
- 5 策定経過…………… 89
- 6 アンケート調査票…………… 90